

スポット ニュース

主立坑と換気立坑の掘削作業

瑞浪超深地層研究所では、深さ約 50 ㍍より深い部分を掘るための掘削設備の設置が終了し、先月より主立坑(内径 6.5 ㍍)と換気立坑(内径 4.5 ㍍)の掘削作業を開始しました。

掘削作業は、次のように進めていきます。発破で砕いた岩石(ズリ)の搬出、発破で砕いた岩石(ズリ)の搬出、坑壁の観察、壁面をコンクリートで覆う、以上を繰り返し行って地下 1,000 ㍍まで掘っていきます。

3月21日現在、主立坑が深さ約 58 ㍍、換気立坑が深さ約 63 ㍍まで掘削及び調査を行いました。

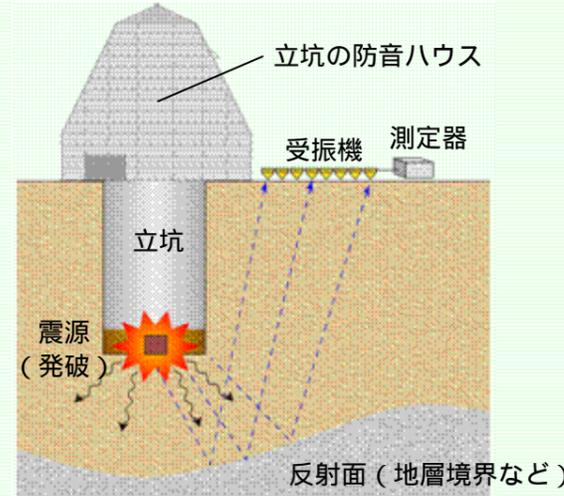


瑞浪超深地層研究所の地上施設の様子

立坑掘削時の発破の振動を利用して地下を調べる研究

この研究は、瑞浪超深地層研究所で進めている主立坑の掘削時に使用する発破を利用し、その際に起こる振動を地表に設置してある受振機で測定します。測定したデータをコンピュータで解析することによって地下の構造がわかります。

本研究は、今後も立坑掘削 25～50 ㍍毎に行う予定です。また、研究の実施にあたっては安全確保に充分心掛けて実施します。



測定器(小型の地震計)と設置状況(参考)

今月の主な作業内容

【瑞浪超深地層研究所】(3月21日現在)

主立坑及び換気立坑の掘削工事

立坑掘削時の発破の振動を利用した地下を調べる研究

深いボーリング孔(MIZ-1号孔)への観測装置の設置作業

地表の傾斜量を測る作業

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測

気象観測及び地下水位観測のための作業

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

瑞浪国際地科学交流館ミニギャラリーの展示案内

瑞浪国際地科学交流館の1階にあるミニギャラリーでは、「お手軽デジカメフォトギャラリー」の作品を展示いたします。是非、瑞浪国際地科学交流館へ足をお運びください。

【期間】平成17年4月1日～平成17年4月30日 10:00～21:00

【場所】瑞浪市明世町戸狩字大狭間 36-8

来月の主な作業予定(4月)

【瑞浪超深地層研究所】

主立坑及び換気立坑の掘削工事

立坑掘削時の発破の振動を利用した地下を調べる研究

深いボーリング孔(MIZ-1号孔)での水圧などの長期観測

地表の傾斜量の観測

浅い4本のボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔)での水圧などの長期観測

狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測

気象観測及び地下水位観測

【正馬様用地】

既存のボーリング孔での水圧などの長期観測

地層研ニュースに関するご意見・ご要望などございます方、また瑞浪超深地層研究所の見学をご希望される方は、お手数ですが下記までご連絡をお願いします。

【フリーダイヤル】: 0120-333-112 【FAX】: 0572-66-2124 【Eメール】 tgc@jnc.go.jp

東濃地科学センター 地域交流課(青木,松浦,福島)

《東濃地科学センターホームページ: <http://www.jnc.go.jp/ztounou/index.htm>》